⑷　減損会計に係る注記

①　当事業年度において減損を認識した固定資産は以下のとおりです。

【果樹研究所カンキツ研究口之津拠点（長崎）　研修生宿舎ほか】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
研修生宿舎	養成研修用	長崎県南島原市	建物	28,351,990円
			構築物	16,320円
業務科センター	研究業務用	長崎県南島原市	建物	4,978,272円
昆虫生態解析実験棟	研究業務用	長崎県南島原市	建物	9,763,964円
病害機構実験室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	14,678,034円
ブロワー室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	2,440,936円
			構築物	40,320円
肥効解析実験室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	10,575,675円
第２研修生講義室	養成研修用	長崎県南島原市	建物	7,302,440円

イ　減損の認識に至った経緯

当該資産は、養成研修用施設及び業務科センター、果樹病害の実験調査、天敵等昆虫の分析調査、果樹の肥料効果実験等のための施設として使用してきたが、他の施設へ機能を集約することから使用しない旨を決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
研修生宿舎	建物	0円	28,351,990円
	構築物	0円	16,320円
業務科センター	建物	0円	4,978,272円
昆虫生態解析実験棟	建物	0円	9,763,964円
病害機構実験室	建物	0円	14,678,034円
ブロワー室	建物	0円	2,440,936円
	構築物	0円	40,320円
肥効解析実験室	建物	0円	10,575,675円
第２研修生講義室	建物	0円	7,302,440円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

【野菜茶業研究所　研究交流宿泊棟】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
研究交流宿泊棟	宿泊施設	三重県津市	建物	39,284,530円
			構築物	245,103円

イ　減損の認識に至った経緯

当該資産は、依頼研究員などの宿泊施設として利用してきたが、利用率の低下、経年劣化による老朽化も著しいことから使用しない旨を決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
研究交流宿泊棟	建物	0円	39,284,530円
	構築物	0円	245,103円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

【東北農業研究センター大仙研究拠点　ほ場敷地】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
敷地	研究業務用	秋田県大仙市刈和野（石名坂地区）	土地	96,480,180円

イ　減損の認識に至った経緯

当該敷地は、東北地域における唯一の大豆育成場所として、寒冷地における安定多収で高品質な大豆品種の育成とそれに関わる研究業務を行っている。今回、土地の減損調査により、市場価格（不動産鑑定評価）の大幅な下落が確認され、回復の兆しもないことから、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
敷地	土地	0円	52,280,180円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

土地の回収可能サービス価額は、正味売却価額により測定しており、当該正味売却価額は不動産鑑定評価額を使用しています。帳簿価額が回収可能サービス価額を上回るため、回収可能サービス価額まで減損しております。